

1 未然防止のための取り組み



● 学校

- ・体験学習を充実させ、自分の役割・責任を果たそうとする態度を育てます。
- ・道徳教育や人権教育を推進し、自分や他者を大切にする意識を育てます。
- ・日々の授業や行事の中で、誰もが活躍できる機会を設けることで自己有用感や充実感を得られる学校づくりをします。
- ・児童会が主体となり、楽しく明るい学校にしていきます。
- ・教職員は、いじめを見逃さないよう資質向上のため研修に努めます。

● 家庭との連携

- ・スクールボランティア活動への積極的な参加を呼びかけ、子どもの理解を深めてもらうよう働きかけます。
- ・子どもとの日常的なコミュニケーションの大切さを家庭に啓発します。

● 地域との連携

- ・子どもを見守る人の輪を広げるため、体験活動や行事などをおして近隣の学校や園、自治会など地域の人とふれあう機会を増やします。
- ・郷土愛を育む「そが・はあと」を中心に、地域の人々の授業参加・参画をお願いし、子どもに他者を受け入れる心を育てます。



2 早期発見のための取り組み

● 学校

- ・授業や生活の場面をとおして子どもとの信頼関係の構築に努めます。
- ・毎週1回の児童指導委員会で子どもの様子について情報交換を行います。
- ・定期的なふわふわアンケートで子どもの変化の把握を行います。
- ・いじめの疑いがある場合、子どもや保護者の相談・通報窓口を周知するための措置をとります。

● 家庭との連携

- ・積極的ないじめ認知につながるよう「いじめチェックシート」を実施してもらうなど協力をお願いします。

● 地域との連携

- ・登下校や地域の行事であいさつや声かけをお願いし、変化に気づいたときは学校に連絡してくれるようお願いします。



3 早期解決のための取り組み

● 学校

- ・いじめの疑いがある場合、緊急に会議を開催し、速やかに事実を確認し解決に努めます。
- ・いじめを受けた子どもを最後まで守り通すことを旨として当該子ども及びその保護者に対して必要な支援を行います。
- ・いじめを行った子どもには適切で毅然とした指導を行うとともに、正常な学校生活を営ませるための助言や支援を行います。

● 家庭との連携

- ・いじめを受けた子どもといじめを行った子ども及び双方の保護者に対し、事実関係を速やかに伝え、適切な対応が行えるよう保護者の協力を求めます。

● 地域との連携

- ・学校評議員会を生かし、学校の抱える課題を共有し、地域ぐるみで解決する仕組みづくりを推進します。

● 関係機関との連携

- ・いじめが子どもの生命、身体または財産に重大な被害が生じるおそれのある場合は市の教育委員会や警察と連携して取り組みます。
- ・いじめを受けた子どもや、いじめを行った子どもの立ち直りを支援するため、医療や福祉などの専門機関や青少年育成団体などの協力を得るための連携を図ります。



4 その他

- ・学校は「いじめ防止等委員会」を位置づけ、組織的にいじめの防止・発見・解決にあたります。
- ・「曾我小学校いじめ防止基本方針」がよりよいものになるため、子どもの意

見、教職員による自己評価、懇談会や学校運営協議会等でご意見をいただきながら毎年改善を行います。

□ 関係する専門機関 □

○小田原警察署生活安全課 少年係

小田原市荻窪350-1 小田原警察署内 電話 32-0110

○神奈川県警察本部少年相談・保護センター 県西方面事務所

小田原市荻窪350-1 小田原合同庁舎2階 電話 32-7358

○小田原児童相談所

小田原市荻窪350-1 小田原合同庁舎2階 電話 32-8000 (代)

○おだわら子ども若者教育支援センター (はーもにい)

小田原市久野195-1 電話 46-7292

□ 学校からの報告等窓口 □

○小田原市教育委員会 教育指導課 指導係 電話 33-1684

「曾我小学校いじめ防止基本方針」は、HP に全文を掲載しています。

令和2年度 小田原市立曾我小学校

曾我小学校いじめ防止基本方針

<いじめ対策の基本理念>

曾我小学校では、いじめ問題への対応は、学校だけの問題ではなく、社会全体で取り組むべき、大人たち全員の課題であるという認識で臨みます。その上で「いのちを大切にする子ども」として、未来を担う子どもたちが地域で見守られながら健やかに成長する姿をめざします。



いじめ防止のためのスローガン

子ども：輪(全校の友達や地域の人との関わりをもって、仲間はずれにせず、みんなをなかよくしていきたい思いを込めて)

学 校：子どもが自分のよさに気づき、お互いに認め合う心を育てよう

保護者：親子でも、声に出して伝えよう『大切なあなたを守りたい』

地 域：あいさつは、心のタッチ、ハイタッチ。いじめ防止はあいさつから